

— 第73号 —

2022年(令和4年) 5月11日発行

ちくせい

筑西市



# 議会だより



## 目次

議決一覧表	2~4ページ
予算特別委員会	4~5ページ
常任委員会審査	6~7ページ
議案質疑	7ページ
一般質問	8~15ページ
議会日誌・編集後記	16ページ

写真：大村小学校

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

# 令和4年第1回臨時会

## 第1回定例会

令和4年第1回臨時会は、1月31日に開かれ、市長提出議案等3件を審議しました。

また、第1回定例会は、2月24日から3月22日まで開かれ、市長提出議案等30件、議員提出議案2件を審議しました。

### 第1回臨時会 全会一致で可決した案件

議案番号	件名	内容	結果
報告第1号	処分事件報告について（和解に関する事 と及び損害賠償の額を定めることにつ いて）	辻地内で起きた公用車による物損事故に伴う損 害賠償について、専決処分したもの	報告
議案第1号	筑西市行政組織条例の一部改正について	人口対策部及び税務部を削り、財務部を新た に加えるための条例改正	原案可決
議案第2号	令和3年度筑西市一般会計補正予算（第 13号）	住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業等 により、歳入歳出それぞれ13億6,220万8千 円を増額する	原案可決

### 第1回定例会 全会一致で可決した案件

議案番号	件名	内容	結果
報告第2号	処分事件報告について（令和3年度筑西 市一般会計補正予算（第14号））	損害賠償請求訴訟に係る顧問弁護士委託料を増 額するため、歳入歳出それぞれ88万円を増額 する	承認
議案第3号	監査委員の選任につき同意を求めること について	監査委員の選任につき、議会の同意を求め るもの	同意
議案第4号	市道路線の廃止について	明野地区における用途廃止による5路線を廃止 する	原案可決
議案第5号	市道路線の認定について	下館地区における開発行為による1路線、明野 地区における土地改良事業による3路線、合計 4路線を認定する	原案可決
議案第6号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構第 2期中期計画の認可について	地方独立行政法人茨城県西部医療機構第2期 中期計画の認可について、議会の議決を求め るもの	原案可決
議案第7号	令和3年度筑西市一般会計補正予算（第 15号）	新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業、 小学校施設環境整備改修事業等により、歳入 歳出それぞれ30億6,215万9千円を増額する	原案可決
議案第8号	令和3年度筑西市後期高齢者医療特別会 計補正予算（第4号）	後期高齢者医療広域連合医療給付費が決定し、 市負担金を増額するため、歳入歳出それぞれ 202万6千円を増額する	原案可決
議案第9号	令和3年度筑西市介護保険特別会計補正 予算（第4号）	配食サービス等利用者の増加に伴う事業費の増 及び国交付金の決定により、歳入歳出それぞれ 2,743万9千円を増額する	原案可決
議案第10号	押印を求める手続等の見直しに伴う関係 条例の整備に関する条例の制定について	押印を求める手続等の見直しにより押印の義務 付けを廃止又は緩和するため、関係する条例2 本の所要の改正	原案可決

# 議決一覧表

議案番号	件名	内容	結果
議案第11号	筑西市個人情報保護条例の一部改正について	行政機関・独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律が廃止、統合されることに伴い、引用する条項等の規定を改める条例改正	原案可決
議案第12号	筑西市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	非常勤職員に係る育児休業、介護休暇等の取得要件を緩和するほか、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置等を定める条例改正	原案可決
議案第13号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	生活支援コーディネーターの報酬の削除、鳥獣被害対策実施隊員の報酬変更、板谷波山記念館整備検討委員会・新治廃寺跡保存活用計画策定委員会の委員長・委員の報酬の規定を削除する条例改正	原案可決
議案第14号	筑西市庁舎建設事業基金条例の制定について	市庁舎建設事業の資金に充てることを目的とする、筑西市庁舎建設事業基金を設置する条例制定	原案可決
議案第15号	筑西市特別会計条例の一部改正について	下館結城都市計画事業八丁台土地区画整理事業特別会計を削る条例改正	原案可決
議案第16号	筑西市消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部改正について	消防団員の処遇改善を図るため、報酬・出勤に係る費用弁償を年額報酬、出勤報酬とし、併せて当該報酬の額を改正するほか、所要の改正	原案可決
議案第18号	筑西市附属機関に関する条例の一部改正について	板谷波山記念館整備検討委員会、新治廃寺跡保存活用計画策定委員会の規定を削る条例改正	原案可決
議案第23号	令和4年度筑西市介護サービス事業特別会計予算	令和4年度当初予算として220万円を定める	原案可決
議案第24号	令和4年度筑西市病院事業債管理特別会計予算	令和4年度当初予算として5億3,999万9千円を定める	原案可決
議案第25号	令和4年度筑西市水道事業会計予算	令和4年度当初予算として40億2,087万1千円を定める	原案可決
議案第26号	令和4年度筑西市下水道事業会計予算	令和4年度当初予算として33億888万8千円を定める	原案可決
議案第27号	令和4年度筑西市農業集落排水事業会計予算	令和4年度当初予算として12億1,521万7千円を定める	原案可決
議案第29号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	乙地内で起きた公用車による人身事故について、損害賠償の額を定めるもの	原案可決
議案第30号	財産の取得について	小学校新入学児童ランドセル（令和5年4月入学児童用）を購入するもの	原案可決
議案第31号	令和3年度筑西市一般会計補正予算（第16号）	定住促進住宅取得支援事業等により、歳入歳出それぞれ3,190万4千円を増額する	原案可決

## 【議員提出議案】

議員提出議案第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議（案）について	ロシアによるウクライナ侵攻に強く抗議するとともに、軍の即時撤収と国際法の順守を求めるもの	原案可決
議員提出議案第2号	筑西市議会委員会条例の一部改正について	筑西市行政組織条例の一部改正に伴い、委員会条例の関連する条文の改正	原案可決

第1回定例会 賛否が分かれた案件

議案等	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		鈴木一樹	水柿美幸	國府田喜久男	中座敏和	石嶋巖	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	津田修	増淵慎治	真次洋行	仁平正巳	尾木恵子	三浦譲	堀江健一	秋山恵一	榎戸甲子夫	箱守茂樹	赤城正徳
議案第17号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第19号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第20号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第21号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第22号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第28号	原案可決	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

○=賛成、×=反対 15番増淵議員は、議長のため採決には加わりません。

■議案第17号：筑西市国民健康保険税条例の一部改正について

国民健康保険税の賦課方式を所得割、均等割、世帯割の3方式から所得割、均等割の2方式に変更するほか、子どもに係る国民健康保険税均等割額の減免を行う条例改正

■議案第19号：令和4年度筑西市一般会計予算

令和4年度当初予算として446億5千万円を定める

■議案第20号：令和4年度筑西市国民健康保険特別会計予算

令和4年度当初予算として110億2,988万1千円を定める

■議案第21号：令和4年度筑西市後期高齢者医療特別会計予算

令和4年度当初予算として25億2,177万8千円を定める

■議案第22号：令和4年度筑西市介護保険特別会計予算

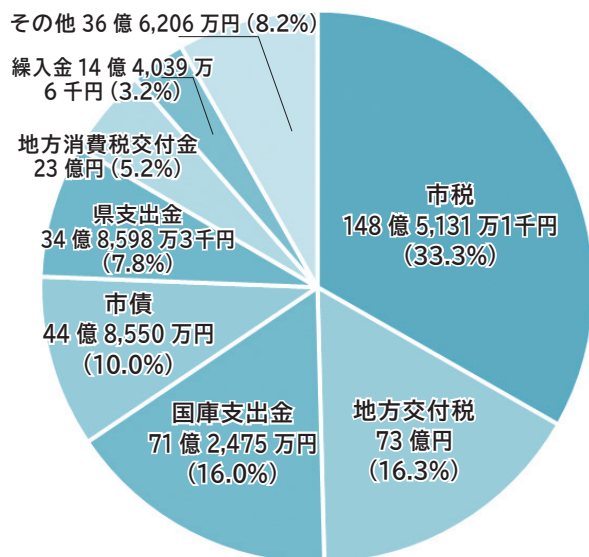
令和4年度当初予算として91億5,062万5千円を定める

■議案第28号：筑西市職員の給与に関する条例等の一部改正について

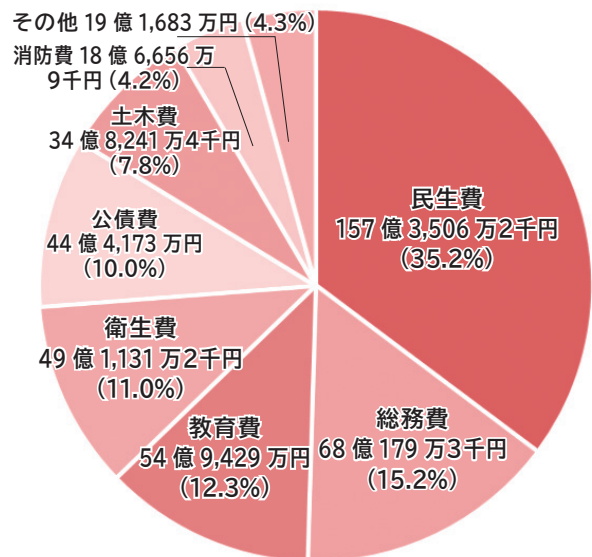
令和3年人事院勧告に基づき、関係する4本の条例改正のほか、令和4年6月期末手当の額の調整を行うもの

# 令和4年度 一般会計予算額 当初予算 446億5,000万円

## 一般会計の歳入



## 一般会計の歳出



特別会計、企業会計の詳細は広報紙 People 5月1日号を併せてご覧ください。

# 予算特別委員会

3月14日、15日、16日の3日間、新年度の予算を審査する予算特別委員会が開かれ、令和4年度の一般会計、特別会計及び企業会計を審査し、いずれも可決されました。また、22日の本会議においても原案のとおり可決されました。選任された委員は次のとおりです。



委員長 藤澤 和成	副委員長 田中 隆徳				
委員 鈴木 一樹	水柿 美幸	國府田喜久男	小倉ひと美	三澤 隆一	
大嶋 茂	尾木 恵子	堀江 健一	秋山 恵一	赤城 正徳	

## 注目の事業

### 下館駅周辺にぎわいづくり推進事業

# 254万3千円



しもだて地域交流センター「アルテリオ」



中央図書館東側スペース（屋外）



下館駅周辺市街地の活性化を目指し、稲荷町通りの「アルテリオ」及び「中央図書館」の東側広場の有効な利活用手法を調査検討し、時代に即した賑わいの創出を図ります。

### サテライトオフィス等誘致推進事業

# 210万円

市が開設費用の一部を補助

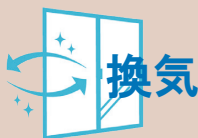


空き店舗等を活用し、サテライトオフィス等新たな観点からの企業誘致を推進することで、空き店舗等の減少を図るとともに、移住による人口増加及び雇用創出による経済活性化を図ります。

### 避難所機能強化事業

# 1,926万8千円

- ①避難所の網戸設置工事 ②ポータブル蓄電池購入



- ③分散避難ホテル利用補助金



過去の災害を教訓として、避難所機能の脆弱な部分を補うとともに、新型コロナウイルス感染症を始めとする感染症対策を目的に、備蓄品や設備の整備を行い、避難所の機能をさらに強化します。

### 板谷波山生誕 150年記念事業

# 2,422万5千円



彩磁金魚文花瓶

名誉市民である陶芸家・板谷波山の生誕150年となる令和4年に記念事業を実施します。また、波山の功績を広く発信し、交流人口の増加及び地域の活性化に資することを目的とします。

## 総務企画委員会

○藤澤 和成 ○田中 隆徳  
石嶋 巖 小倉ひと美  
増淵 慎治 尾木 恵子  
堀江 健一 榎戸甲子夫  
○委員長 ○副委員長

3月8日に開催された総務企画委員会では、議案8件（補正予算議案1件、条例議案7件）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

事前予約のため、スムーズに手続ができる。

問 システムを使用できる時期は。

答 令和5年1月を予定している。

### ■議案第14号■

筑西市庁舎建設事業基金条例の制定について

問 積立金3億円の根拠は。

答 財政状況により確保できた一般財源を都度、状況を判断しながら積立てていく。

問 なぜ3億円なのか。

答 令和3年度は、市税等の減少を見込んでいたが、法人税を中心に税収が堅調で税収の増加が見込めることや、コロナ禍で歳出が抑制されたため、繰越金などを含め、約21億8千万円の財源確保ができた。さらに、財政調整基金、減債基金に積立てを行うと約3億円が確保できるため。

## 福祉文教委員会

○三澤 隆一 ○鈴木 一樹  
水柿 美幸 津田 修  
真次 洋行 仁平 正巳  
三浦 讓 箱守 茂樹  
○委員長 ○副委員長

3月9日に開催された福祉文教委員会では、議案7件（地方独立行政法人議案1件、補正予算議案3件、条例議案3件）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

今後も救急隊員と連携し、待ち時間の短縮に努めたい。



### ■議案第7号■

令和3年度筑西市一般会計補正予算（第15号）

◇筑西あけの元気館等複合施設指定管理委託

問 コロナ禍の影響により、臨時休館とした日数は。

答 令和3年4月1日から令和4年2月13日までの期間のうち96日間。

### ■議案第17号■

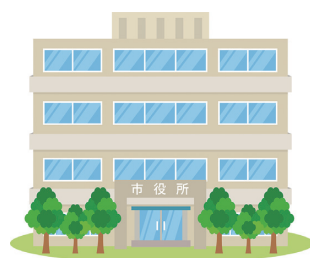
筑西市国民健康保険税条例の一部改正について

問 市民への周知方法は。

答 広報紙及び市ホームページに掲載し、令和4年7月中旬の納税通知書発送までに市民への周知を図っていききたい。

問 賦課限度額の変更は。

答 令和4年度税制改正により、令和3年度の99万円から令和4年度は102万円に変更となる。



### ◇住民情報システム（住民記録）改修事業

問 来庁せずに転出、転入の手続ができるのか。

答 転出はマイナポータルから手続ができるため、来庁せずに手続が可能。転入は、マイナンバーカードの更新があるため、一度は来庁していただく。ただし、

## 経済土木委員会

◎保坂 直樹 ○中座 敏和  
 國府田喜久男 稲川 新一  
 小島 信一 大嶋 茂  
 秋山 恵一 赤城 正徳

◎委員長 ○副委員長

3月10日に開催された経済土木委員会では、議案4件（市道路線の廃止等議案2件、補正予算議案1件、条例議案1件）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

### ■議案第7号

#### 令和3年度筑西市一般会計補正予算（第15号）

##### ◇担い手確保・経営強化支援事業

問 17経営体とした経緯と地区ごとの数は。

答 市内認定農業者651経営体に対して要望調査を行い、約30件の問合せがあった。事業の取組内容をポイント化し15ポイント以上あったのが17経営体。地区ごとの数は下館7地区8経営体、関城地区2経営体、明野地区4経営体、協和地区3経営体。

##### ◇園場整備事業

問 基盤整備はいつまで続くのか。

答 地元の合意形成が100%となった時点で工事が始まるため、いつまで続くというのは想定できない。

### ■議案第13号

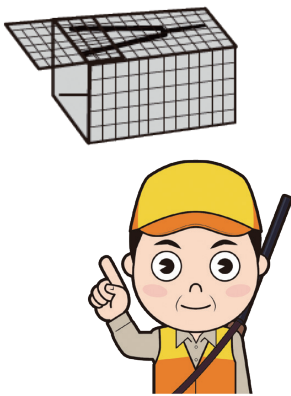
#### 筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

問 年額としている理由は。

答 実施隊員が活動する毎にカウントすることができないため、年額として支払いをしている。

問 鳥獣対策隊員の人数と地区別の人数は。

答 来年度からは34名となり、下館地区13名、関城地区9名、明野地区7名、協和地区4名、職員1名。



## 議案質疑

第1回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

### ◆議案第6号

#### 地方独立行政法人茨城県西部医療機構第2期中期計画の認可について

問 入院患者数、外来患者数が第1期計画より数値が低い理由は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響が不透明であり、現在の状況を基礎として目標を設定した。

### ◆議案第7号

#### 令和3年度筑西市一般会計補正予算（第15号）

##### ◇消防団員活動用装備品購入事業

問 防毒マスクの単価、購入数、購入先は。

答 1個当たり2,000円から2,500円程度のを想定している。購入数は全団員数の約800個。購入先は競争入札で決定していく。

##### ◇教育情報化整備事業費

問 将来的に教科書は全てデジタル

化になるのか。

答 文部科学省では、全国的な実証実験を実施しており、様々な検証結果を踏まえ、今後、方向性が示されてくると考えている。



### ◆議案第10号

#### 押印を求める手続等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

問 押印が必要なものの判断基準は。

答 押印が必要なものは、契約書や請求書といった契約書類のほか、委任状、同意書といった本人の意思であることが押印によって担保されるものとしている。

### ◆議案第14号

#### 筑西市庁舎建設事業基金条例の制定について

問 基金の目標額は。

答 庁舎整備費用については、おおむね60億円程度を想定しており、基金の目標額は、将来に向けて20億円程度。

# 一般質問

市政全般に関する一般質問は2月28日、3月1日、2日、3日の計4日間にわたって行われ、15人の議員から質問がありました。

新型コロナウイルス感染症対策として、1人当たりの持ち時間は、本来60分のところ30分としています。

## 『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求め「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



新型コロナウイルス感染症対策としてアクリル板を設置しています。



藤澤議員

## Q 人口対策部の成果は？

## A 社会動態が年々改善している

【議員】直近の人口動態について、どう分析しているか。

【市長】

今年度は8月、11月、1月に社会増がプラスに転じており、改善の兆しが見られる。「筑西市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の効果と考えている。

【人口対策部長】

平成23年度にはマイナス586人だった社会減は、令和2年度にはマイナス109人まで改善している。子育て支援や定住促進策等、全庁的に取り組んできたことが理由と考えている。

【議員】人口対策部は様々な事業を展開し、立派に成果を残したが反省点は。【人口対策部長】定住人口の数値に劇的な改善が見て取れるかという点については、【議員】これからの人口対策は。【人口対策部長】今後は自治体の力だけではなく産官学の連携、さらなる交付金の活用が対策の柱の一つになると考えている。地方が見直され、新たな機会がもたらされている。コロナ後を見据えスピード感をもって取り組んでいく。

【人口対策部長】

次年度から人口対策部は企画部に統合となるが、どんな取組をしていくのか。

都市部から地方への移住意識の高まりや新しく多様な働き方等、時代の変化を見据えた効果的な施策を積極的に推進していく。



他の質問  
組織改編に伴う事業の  
割り振り



## Q どう考える？放課後児童クラブ

### A 子供の育ち、親の就労を考えると非常に大切



小倉議員

【議員】 放課後児童クラブの必要性について、市長はどのように感じているのか。

【市長】 子供の育ち、親の就労を考えると、放課後児童クラブは非常に大切だと思っている。

【議員】 令和3年度は書類上の待機児童はいなかったが、申請自体を諦めた方、本来の希望ではないクラブを利用した方、夏休みなどの長期休暇のみの利用で我慢した方がいた。この現状を市長は御存じだったのか、またこの現実をどのように感じるか。

【市長】 全て希望どおりにはなえないと考えてはいるが、場所や従事する支援員の数等もあり、なかなか希望に添えられない、じくじたる思いもある。各担当には希望に添えるべく取り組むよう、指示をしている。

他の質問  
小中学校の臨時休校  
学生保護者への支援



【議員】 新年度は希望者全員を受け入れられるのか。

【子ども部長】 全員に利用していただきたいが、クラブの受入れ人員がこれ以上拡充できない場合にはお断りする場合もある。

【議員】 保護者の皆さんの希望に応えられるよう全員の受入れをお願いしたいが。

【子ども部長】 今後、年間を通じて事業者の増員、拡充を行い、年度途中であっても申し込んだところに入れるように調整する努力をしていきたい。

## Q 市民通報システムの導入を！

### A 新システムの導入については、他事例等を参考に検討していく



三澤議員

【議員】 市民通報システムは、道路の損傷や街路灯の球切れ等を発見した場合、現場状況を写真で撮影し、GPS機能により正確な場所が特定され、担当課に送るだけで簡単に受付できるものである。システム導入により、市民生活の不具合の早期発見・早期対応につながるのでは。

【土木部長】 市民からの情報提供については、市ホームページからのメールのほか、市公式LINEからも可能である。現在の手続やシステムを活用しながら効率化を図っていく。なお新たなシステム導入については、他事例やいただいた情報を参考に検討していく。

【議員】 一つの要望を受けるのに、電話・窓口対応から、場所の特定、作業準備等と時間がかかる。さらに誤報や情報不足

他の質問  
通学路・生活道路の安全対策



などもある。一目で確認できるこの通報システムが有効利用されれば、職員の業務の削減につながる。以前にも質問したがその後の進展は。

【土木部長】 情報提供の方法や手段を増やす場合、どの程度業務の効率化が図れるのか検討が必要である。市民が利用しやすい方法が重要であり、まずは現在行っている市公式LINEを利用した情報提供の方法について広報紙やホームページ等で周知していく。

# Q 「住んで最高！筑西」実現のためには？



水柿議員

## A 時代に即した市政やインフラ整備、市民の声を反映していく

【議員】「住んで最高！筑西」と思いながら住み続けられる、満足度の高い地域にするための構想は。

【市長】市政改革、教育の推進、企業誘致、インフラ整備など止まることなくオール筑西で取り組んでいく。

【土木部長】内環状線沿いの充実強化を図る都市づくり、各方面へのアクセス向上や救急活動の時間短縮を図るため、玉戸一本松線等のインフラ整備を進めていく。

【人口対策部長】10年前と比較すると社会減が改善されており、新しい時代に即したテレワークの普及やサテライトオフィス誘致等の施策を推進していく。

【議員】昨年実施したサプライズ花火の賛否の声を聞くが、市民の満足度をどう上げていくのか、また、日頃の市民の声を

他の質問  
▼コロナ対策・ワクチン  
接種 ほか



をどう生かしていくのか。

【市長】市長への手紙等は全て読ませていただき、市政評価、市政推進のヒントとしている。

【市長公室長】市民からのご意見等は迅速丁寧に対応するよう担当部署へ指示している。感謝等は職員への意欲向上が図られるよう人事担当課等へ伝えられている。

【経済部長】サプライズ花火で数か所のお勧めスポットや混雑状況、花火の広がり状況等を検証し確認できた。市民の皆さんに楽しんでもらえるよう生かしていく。

# Q のり愛くんを専門性の高い事業者へ委託する考えは？



小島議員

## A 改善すべき点は改善して、利便性の高い、デマンド交通となるよう考えていく

【議員】広域連携バスは、1日平均利用者が110人、同一時間帯に需要が集中する傾向にあり、成功例であるが、地域内運行バスや道の駅循環バスは、1日平均30人前後である。合理性、費用対効果から判断し、廃止の検討も必要では。

【企画部長】地域内運行バス、道の駅循環バスは、5年後の1日の利用者数を60人、76人と目標設定をしている。5年間でこの目標がクリアできないければ、廃止も含め見直していくが、市民アンケートでは、「今は必要ないが、将来的には必要」という回答が多い。今後さらに進む高齢化を踏まえ、公共交通を促したい人が使いたいときに利用できる環境を維持していく。

【議員】現在のルートを使う利用者、デマンド交通のり愛くんに移行させたいが、効率的と

考える。しかし、のり愛くんは、1日当たりの利用者数が170人、年間利用者4万人の実績があり、予約がなかなか取れない。また、便数も10台しかなく、今の状況では潜在的な需要も吸収できない。実施主体は筑西市デマンド交通システム運行事業者であるが、もう少し専門性の高い民間の事業者へ委託することを検討する時期に来ているのではないかと。

【市長】利用者も多く、順調に進んでいるが、開始から14年も経過すると、様々な問題も生じる。改善すべき点は改善して、利便性の高い、デマンド交通となるよう考えていく。



筑西市広域連携バス

# Q 新型コロナウイルス感染症対策！ 医療機関との連携は？



石嶋議員

## A 眞壁医師会と連携し、 市臨時地域外来・検査センターにて検査を実施

【議員】  
令和2年5月、PCR検査センターの受検者は13人であったが、現在までの受検者数は。

【保健福祉部長】

令和2年10月から令和4年1月末までの受検者数は850人。そのうち陽性者は77人。

【議員】

簡易PCR検査キットの請求数は。

【保健福祉部長】

令和3年7月6日から令和4年1月末までの請求数は、6,230人分。

【議員】

実際の受検者数は。

【保健福祉部長】

受検者数は2,805人。

【議員】

市独自の施策である簡易型のPCR検査は、希望すれば無料で何度でも受検することができるが、3月31日で終了となる。延長の検討はしているのか。

【保健福祉部長】

感染状況及び県による

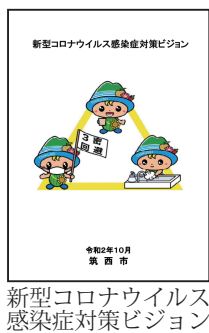
検査キットの供給状況を見て、必要である場合は、検査期間を延長していく。

【議員】

市が作成した「新型コロナウイルス感染症対策ビジョン」にある医療機関との具体的な連携とは。

【保健福祉部長】

市臨時地域外来・検査センターを設置し、ドライブスルー方式によるPCR検査を実施している。検査は、連携医療機関の登録をした眞壁医師会所属の医療機関及び筑西保健所からの依頼に基づいて行い、検体採取を行う医師も眞壁医師会の協力を得ている。



新型コロナウイルス感染症対策ビジョン

他の質問  
新型コロナウイルス感染症対策事業者応援給付金

# Q 子どもの権利条例の制定を！



真次議員

## A 今後しっかりと制定に向けて考えていく

【議員】

「子どもの権利条約」は、世界中の子供たち一人一人が、人間としての権利を認め、行使できるよう、1989年に国連で採択されたものである。本市においても、子供の生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利の保障のために、速やかに子どもの権利条例を制定するべきではないか。

【子ども部長】

「子どもの権利条約」から、様々な自治体から子供の権利に関する条例を制定している。茨城県でも平成30年に「子どもを虐待から守る条例」を、神栖市でも令和2年に条例を制定している。こういった時代の潮流を見極めながら、現行の子ども家庭総合支援事業を積極的に展開していく。

【教育部長】

子どもの権利条例等については、いじめ問題だけでなく、虐待の防

止や差別の禁止、子育て支援や青少年の健全育成など、様々な分野の取組が関係している。条例の制定に関しては、関係部署と連携しながら検討していく。

【議員】

本市は手話言語条例を県内で初めてつくり、大きくアピールした市である。住んで良かった、最高の筑西市であるならば、子どもの権利条例を、いち早くつくるべきと考えるが。

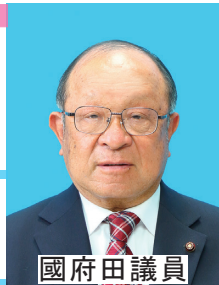
【市長】

現在、子ども家庭総合支援事業を積極的に行っていることもあり、今後同条例の制定に向けて考えていく。



他の質問  
ゼロカーボンシティ  
新型コロナウイルスワクチン  
教育行政

# Q 陶聖板谷波山生誕 150 年を機に 文化・芸術・歴史を大切にしたいは？



國府田議員

## A 廃校などを利用し、文化財等の保存も検討していく

**【議員】** 市長は今定例会招集挨拶において、「陶聖・波山生誕150年記念事業として、市内各所でイベント等を開催し、芸術・文化のまち筑西を広く発信していく」と明言した。本市は芸術・文化に加えて歴史のまちでもある。市の文化拠点ともなるべき板谷波山記念館及びしもだて美術館の年間入場者数は。

**【教育部長】** 令和3年度は1月末現在で、板谷波山記念館は1,485人、しもだて美術館は10,553人。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、臨時休館等の影響も出ている。

**【議員】** 市内には現在も創作活動をしている画家、陶芸家が多く存在する。日の目を見るべく文化政策が必要なのでは。

**【市長】** 本市には波山先生、森田先生など有名な方がいるが、その他の方についても研究をしている。過去の市政では、文化をあまり大切にできなかったとの声がある。市内には個人的に文化財など研究・保存をしている方もいる。保管場所が確立していれば利用したいとの声もある。今回の板谷波山生誕150年を機会に文化財保存に伴う予算を計上してはどうか。

**【市長】** 一つの例としては、例えば学校の統廃合の際、小学校をそのまま壊すのではなく、文化財を保存する場として活用することも検討していく。



人面付壺形土器

他の質問  
高齢者の特殊詐欺被害防止

# Q 市職員の新型コロナウイルス感染の情報公表していない理由は？



尾木議員

## A 入念な感染拡大防止策を講じているが、今後、市民への影響が大きい事案は、速やかに公表する

**【議員】** 新型コロナウイルス感染症による自宅療養者は、市内にどれくらいいるのか。

**【保健福祉部長】** 県内の自宅療養者は、2月28日現時点で7,104人。筑西市内の人数は公表されていないため、市としては把握していない。

**【議員】** 自宅療養者に対する支援は考えていないのか。

**【保健福祉部長】** 自宅療養者に対する配食サービスは県の事業として行っており、同居家族や近隣に親族、知人等がおらず、食料品等の調達、買い出し等の支援を受けることができない方が対象となっている。本市の支援は、県の事業と重複してしまいうため、現時点では考えていない。

**【議員】** 下妻市では、今年2月から自宅療養者等の支援事業が始まっている。やはり、本市ではどれくらいかの自宅療養者がいるのか、県に確認するべきと考えるが。

**【保健福祉部長】** 保健所、県に確認をしているところだが、明確な回答が得られていない。

**【議員】** 市職員の感染対策について、職員の感染情報を公表していない理由はあるか。

**【総務部長】** 本市においては、感染拡大を未然に防止するように入念な対策を講じているため、現在は、報道機関への情報提供のみとしている。しかし、今後クラスターなど、市民に多大な影響を与える事案が発生した場合には、速やかにホームページ等で公表していく。





# 国の生産調整補助金削減に現場の苦悩の声を！



三浦議員



県の市長会で意見を述べてみたい

【議員】

米価が大幅下落し、今度は生産調整の補助金である「水田活用の直接支払交付金」を減らすという方針を政府は打ち出した。特に、飼料用米の複数年契約補助は、令和2年、3年からの継続分は半額に新規はゼロにする。生産調整に協力させて、これでは世間でいう詐欺と同じだ。農家への説明は行われたのか。影響調査も必要だ。

【経済部長】

コロナ禍により、例年2月に開催する会議を見合わせたが、全農家へ関係資料を配付した。今回の見直しにより、農家の収入面に少なからず影響があると推測する。水稻生産実施計画・営農計画書を分析し、各農家の転作面積、交付金額、農地の賃貸借、営農継続などの状況を確認しながら、本市の影響を把握したい。

【議員】

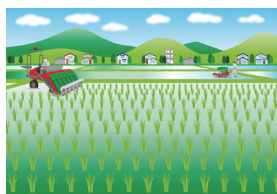
担い手農家から「補助

金が減るならこれ以上は頼まれても借りられない」という声が出て

いる。耕作放棄地が増え、寂れのまちなり人口減少対策にもマイナスだ。今回の見直しについては、山形県の自民党県連が農林水産大臣に「慎重な対応」を行うように要望している。市長は常々「農業は筑西市の基幹産業」と言っている。これは行動が必要ではないか。

【市長】

今の問題は常々大切な問題だと思っている。新年度の市長会で提案し、意見を述べてみたい。



他の質問

新規就農者支援体制  
太陽光パネル設置と規制  
条例 ほか



中座議員



# 安心・安全な子供たちの居場所づくりは？



今後、放課後児童クラブの拡充によって、整備等支援していく

【議員】

放課後児童クラブを利用する小学生は年々増加傾向にあるが、一方で働く職員は不足している」と聞く。その確保は。

【こども部長】

職員は、支援単位ごとに放課後児童支援員一名以上、補助員一名以上配置することと定められており、その基準を採り用している。運営は、社会福祉法人や保護者等に委託しているため、市は、職員採用には関係していない。しかし、広報紙やホームページに掲載して確保に努めている。

【議員】

職員の処遇改善について、市独自で実施している補助制度はあるのか。

【こども部長】

市独自では「筑西市保育士等確保促進事業補助金交付要項」により「放課後児童クラブ指導員処遇改善事業」として、指導員等

の給与がアップした場合、補助する制度がある。

【議員】

市内の全小学校に放課後児童クラブの設置拡充の検討は。

【こども部長】

市内の放課後児童クラブは26クラブ、32支援単位であり、11クラブが小学校内で運営しており、それ以外は認定こども園で運営している。市内、20校全ての児童が利用できる環境になっており、今後も新規事業者が参入する場合等、施設及び備品の整備について支援していく。



他の質問

令和2年度に成人された方への対応

# Q マイナンバー制度とは？



大嶋議員

## A 住民票のある方に12桁の番号を付番し、公平公正な社会を実現する社会基盤となるもの

【市民環境部長】  
マイナンバー制度は、国内に住民票を有する全ての方に12桁の番号を付番し、同一人であることを確認すること

【議員】  
現在のマイナンバーカードの取得者数は、令和4年2月6日現在の交付枚数は、4万3,397枚、交付率は42%。  
【議員】  
マイナンバーカードの新規取得、健康保険証としての利用申込み、公金受取口座登録で、マイナポイントが最大2万円分もらえるという新聞広告があった。政府は、マイナンバーカード取得の迅速化、早期加入促進を図っているが、市民の多くは、マイナンバーカードについて理解していないのではないかと、マイナンバー制度の概要、また、マイナポータルとはどういうものか。

【議員】  
で、社会保障、税、災害対策の分野における国民の利便性の向上、行政の効率化、公平公正な社会を実現する社会基盤となるもの。また、マイナポータルは、マイナンバーカードを利用して、インターネット上のマイナポータルというサイトにログインすることで、行政機関が保有する自己に関する情報を入力することができ、今後、引越しに関する手続きができるようになるなど様々な利便性があり、マイナポータルについても活用していきたい。



他の質問  
新型コロナウイルス感染症対策  
新型インフルエンザ等対策特別措置法  
コロナ禍での教育行政



鈴木議員

# Q アフターコロナに対応した、官民協力の事業計画が必要だと思うが、市の考えは？

## A 市産業振興条例に基づき、事業者との意見交換、産業振興のための施策の検討を実施していく

【議員】  
市の財政基盤を維持していくためにも地域産業を育てることが必要である。そのためにも市内の企業から意見を集め、アフターコロナに対応できる官民が協力し、共通認識を持つて取り組める事業計画が必要だと思うが、市

【議員】  
つくば市では、民間と協力してアフターコロナに対応したまちづくりを提案し、国土交通省が支援を決定した。本市も行政として明確なビジョンを示すべきだと思いが、市の考えは。  
【経済部長】  
国土交通省による老朽ストック活用リノベーション推進型まちづくりファンド支援事業など、国や県の経済支援制度を注視しながら、感染拡大防止と経済活動の回復を主眼とした施策について、関係所管と連携し、取り組んでいく。

【議員】  
の考えは。  
【経済部長】  
市の産業振興条例に基づき、事業者と意見交換、産業振興のための施策の検討を実施していく。また、市の経済対策として、サテライトオフィス等誘致推進事業を実施し、新たな観点からの企業誘致を推進し、空き店舗等の減少を図るとともに、移住による人口増加及び雇用創出による経済の活性化を目指していく。



他の質問  
IoTを活用した学習  
環境の多様性  
消防団の在り方



## 公共施設の修繕に特化した部署の設置を！



田中議員



職員と民間事業者の役割を明確にし、施設の適正管理に努める

**【議員】** 現在、公共施設の修繕は民間事業者に委託している。今後、軽微な修繕や維持管理については、専門的な技術の有する職員を採用し、施設修繕に特化した部署を設置してはどうか。

**【市長】** 公共施設の簡易な修繕は職員が対応し、それ以外は民間事業者へ委託している。現状のとおり進めたい。

**【総務部長】** 施設や設備の種類が多岐にわたるため、専門的知識を要する業務は専門業者へ委託することが最も効果的であり、民間事業者の事業機会の拡大及び地域経済の活性化に寄与するものと考えられる。引き続き職員と民間事業者の役割を明確にして公共施設の適正管理に努めていく。

**【議員】** 年間約1,700万円を要する民間事業者への電話交換業務委託を

やめ、庁内の業務内容に精通している再任用の職員で対応してはどうか。

**【総務部長】** 電話交換手には、電話対応のスキルと経験が求められるとの観点から、現在、民間事業者のノウハウを活用するため、庁舎の案内業務と併せて民間事業者へ委託している。電話の内容により、交換手に対応できない場合は、担当課職員が対応し、市民サービスの低下を招かないよう努めている。



他の質問  
財政  
茨城県西部医療機構・センター



## 多目的運動場の次年度の予定は？



榎戸議員



専門家を招き、助言をいただく

**【議員】** 多目的運動場調査検討事業の次年度の予定は。

**【市長】** 昨年11月に弘前市の運動公園を視察し、スポーツ環境の整備はもちろん、有事、災害時に対応可能な防災機能を兼ね備えることが必要と感じた。多目的運動場整備には補助金等の活用が大変重要であり、国・県に訪問し、意見を伺いたい。

**【教育部長】** 体育施設の活用によるにぎわいの創出、地域活性化の取組事例、防災機能の強化等について、今年度は県内の総合運動公園などの調査をした。

**【議員】** 次年度予算に報償費とあるが、使い道は。

**【教育部長】** 講師の謝礼金として計上している。専門家を招き、本市の多

目的運動場の在り方について、専門的な助言をいただく。

**【議員】** 多目的運動場の今後の構想は。

**【市長】** 一昨年500万円の予算をつけさせていただき、多目的施設に關しての調査等に使用していただいた。次年度は、専門家を招き、予算等を含め意見を聞きたい。市民の代表の議員皆さんの賛成をいただき、市民の皆さんへのアンケートを実施した上で次に移りたい。



他の質問  
ふるさと納税



## 議 会 日 誌

### 2 月

- 14日 予算内示会
- 18日 議会運営委員会
- 24日～3月22日 第1回筑西市議会定例会

### 3 月

- 1日 第2回全員協議会
- 3日 議会運営委員会
- 3日 第8回議会ICT化推進特別委員会
- 7日 第3回全員協議会
- 17日 議会運営委員会
- 18日 第4回全員協議会
- 22日 広報委員会

### 4 月

- 12日 広報委員会
- 15日 茨城県西市議会議長会第1回定例会
- 18日 茨城県市議会議長会定例会
- 22日 市長村長・市町村議会議長会議
- 27日 関東市議会議長会定期総会

次の定例会は

**令和4年6月1日**

に開会の予定です

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31	6/1	2	3	4
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
5	6	7	8	9	10	11
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
12	13	14	15	16	17	18
休会	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会	

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

- 議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。
- ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。

## 議 会 ト ピ ッ ク ス

### 「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」が可決され、救援金を贈りました

令和4年3月7日(月)に開催された本会議において、議員提出議案第1号「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議(案)について」が全会一致により可決されました。決議では、「武力による一方的な現状変更は、明らかに国際法違反であり、国際社会の平和と安全を脅かすもので、断じて許すことはできない」とし、軍の即時撤収と国際法の順守を求めました。このことに併せて、市議会ではウクライナ国内の人道支援を目的とし、救援金を贈りました。

## 人 事 紹 介

### 監査委員の選任に同意

監査委員1名が任期満了となるため、地方自治法の規定により次の方の選任に同意しました。

佐藤 千明【再任】  
(国府田)

## 編 集 後 記

今定例会では、多くの議員がウクライナ問題について取り上げました。日々のニュースで、犠牲になった幼い子供たちの映像を見てみると、断腸の思いであります。

戦争を始めるのも終わらせるのも政治が決めます。

本市議会では、今定例会において、「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決し、ウクライナへの支援として、議員一同で救援金を贈りました。一日も早い戦争終結と平和を祈ります。

現在、新型コロナウイルスの感染者数は高止まりしておりますが、新型コロナウイルスの3回目接種が進む中、新型コロナウイルスとの共生へ、新しい生活スタイル、ウィズコロナへの転換が求められています。

市議会としても、これからの多様化する社会に対して、市民の皆様のご意見やご要望にお応えできるよう日々取り組んでまいります。

### 【広報委員会】

- 委員長 中 座
- 副委員長 鈴木 敏
- 委員 稲 久 樹
- 委員 國 府 田 一
- 委員 小 島 新 男
- 委員 増 島 信 二
- 委員 真 次 洋 治
- 委員 仁 平 正 巳

(稲川 新二)

筑西市議会事務局  
〒308-1861 筑西市内360番地  
☎0296-2412173

